



2022年8月
第61号

備前市議会だより

あもな内容

- P 2～ 6月定例会の概要
- P 4～ 一般質問
～13議員が質問に立つ～
- P11 議会報告会のお知らせ
- P12～ 各委員会審査
- P15 議案等審議結果
- P16 編集後記
次期定例会の予定の紹介

写真は、夏空と大瀧山三重塔（国指定文化財 香登）

6月定例会の概要

♪補正予算など14議案可決♪

第2回定例会は6月3日に開会され、

6月30日までの28日間にわたる会期で行われました。

開会日に、市長、教育長から市政、教育行政の全般にわたる報告を受けました。この定例会に付議された案件は、14議案、報告8件、同意4件、選挙3件、専決承認3件、請願3件でした。

一般質問は、6月15日から17日の3日間、13人の議員が行い、質疑は、6日、15日、20日、30日に7案件に対応して行われました。

最終日には、各委員長が結果報告をしました。一般会計補正予算（第2号）について審査の少数意見も報告され、採決では、賛否の分かれた案件を討論の後、それぞれを議決して閉会しました。なお、議案等の審議結果につきましては、15頁をご覧ください。

■教育委員会委員の任命同意、固定資産評価員、三国地区財産区管理委員及び監査委員の選任同意
6月6日に市長から提案された教育委員会委員の任命、固定資産評価員、三国地区財産区管理委員選任案は全会一致で、6月15日に提案された監査委員の選任案は賛成多数で同意しました。それぞれ、教育委員会委員に田中道生氏が、固定資産評価員に木和田純一氏が、三国地区財産区管理委員に石川富己男氏が、監査委員に土器豊氏が選任されました。

■議案第53号 副市長の定数を定める条例の一部改正
副市長を1人制から2人以内に増やす条例改正案

今後の備前市発展のために、持続可能なまちづくりをさらに強力に推し進め、増え複雑化、多様化する行政需要に迅速かつ的確に対応するため、関係各所への働きかけなど発展的な仕事を継続的に行っていくためにも副市長2人体制が必要不可欠です。

『原案反対』

本件は、これまで4回提案され否決さ

れ続けてきた案件です。2人目の副市長の経費に充てられるのであれば、その費用を子育て支援等に向け注力すべきと考えます。市長を補佐し職員を指揮監督する立場の副市長はお一人で十分です。

『原案賛成』 一般会計補正予算（第2号）

備前焼ミュージアムは、耐震性に疑問ありと診断され、国道2号の緊急輸送道路指定により安全確認計画記載建築物に該当しております、耐震補強や建替え等様々な検討を行う必要がある。また、学校給食共同調理場は、施設及び機器の老朽化が進んでおり、集約を含めた将来の運用体制の検討が急務となっていることから賛成であります。

『修正案賛成（原案反対）』

JR赤穂線の新駅構想は、近隣住民からの要望や調査・説明が実施されておらず、住民の意見が反映されていない状況であり、また、備前焼ミュージアム・学校給食共同調理場は、審査における説明状況では計画の具体性が理解できないので、より慎重に計画検討を行うべきである。

香登駅前駐車場を増設するための用地
取得の予算が計上されましたが、既設駐
車場の利用状況などから賛成少数で否決
としました。

**■駐車場事業特別会計補正予算
(第1号)**

計上された取得用地の一覧

(参考資料より)

場所	面積(m ²)	取得費用(万円)
畠田	1,650	2,700
伊部	427.68	2,000
東片上	5,379	1,000
鶴海	2,979.62	3,000
三石	1,636.12	3,000

5箇所の用地を先行取得するための予算が計上され、購入目的や計画などから、鶴海地内の定住促進のための住宅地整備用地、三石地内の診療所及び駐車場用地を取得（残る3箇所の用地取得に関する予算を減額）する修正予算が可決されました。

(第1号)

■土地取得事業特別会計補正予算

各議員の賛否一覧

案 件	上段：会派名 下段：議員名	公明党		備前市議団		日本共産党			新志会			経民会			市政会					無所属	賛成	反対
		森本	奥道	中西	松本	石原	立川	藪内	尾川	山本	西上	土器	内田	丸山	草加	青山						
一般会計補正予算 (第2号)	①委員会修正案	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	9	6				
	②修正を除く原案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0				
土地取得事業特別会計補正予算 (第1号)	①委員会修正案	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	9	6				
	②修正を除く原案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0				
駐車場事業特別会計補正予算(第1号)		×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	6	9				
副市長の定数を定める条例の一部改正		○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	8	7				
監査委員の選任同意		○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	12	3				

【表の見方】

- 「○」は賛成、「×」は反対、「-」は表決に加わっていないことを表します。記名投票による表決は投票賛否を、起立表決による表決は、「着席者を否（反対）とみなす」備前市議会の先例に基づいて記載しています。
- は討論を行った議員を示します。

一般質問の要旨

登壇した13議員の一般質問通告事項は次のとおりです。

質問議員	質問事項	質問議員	質問事項
1 森本洋子	1 コロナ禍の影響について 2 有害鳥獣対策について	8 土器 豊	1 高齢者にやさしいまちづくりを 2 松林の再生と雑木の有効活用 3 自治公民館の補助金を2/5から3/5に変更を 4 ふるさと納税の研修会を 5 伊部公民館から伊部駅南口にかけての生活道の整備を
2 立川茂	1 備前市における林業への取組みについて 2 令和3年度繰越明許費について 3 教育行政について		
3 丸山昭則	1 香登認定こども園について 2 児童の通学路について 3 香登駅前の駐車場の増設及び整備について 4 西鶴山地区の赤穂線の駅について 5 備前焼ミュージアムの改修について 6 備前市中央図書館建設について 7 旧アルファビゼンの建て替えについて 8 備前焼フェアの開催について 9 備前焼まつりを今後どうするのか 10 備前市の小中学生に英語の推進は 11 日本遺産が二つあるが、ウィズコロナで観光事業の考えは 12 JR日生駅舎の改修について 13 三石地区にコンビニエンスストアがないが 14 三石小学校の講堂について	9 山本成	1 物価高騰対策について 2 備前市におけるまちづくりと連携した公共交通の在り方について 3 防潮堤の整備促進について 4 安心・安全のまちづくりについて 5 副市長2人制について
4 尾川直行	1 新図書館建設と学校図書館等環境整備について 2 旧アルファビゼン減築設計・活用策について 3 文化遺産の保存と活用、博物館法改正について 4 備前緑陽高校の魅力化と小中学校のコミュニティ・スクール導入について	10 藪内靖	1 学校給食共同調理場について 2 JR赤穂線新駅について 3 觀光PRについて 4 公共交通（市バス・定期船）について 5 ふるさと納税について
5 石原和人	1 市民活動に対する保険について 2 市内各所の遊具等について 3 公共交通について 4 土地取得について 5 企業版ふるさと納税について 6 市政運営について 7 教育について	11 中西裕康	1 高い国保税の1世帯当たり1万円の引き下げを 2 介護保険料、利用料の引き下げを 3 一人暮らし高齢者への訪問活動を行ってはどうか 4 若者、障がいの方を対象とした公営住宅の整備を 5 図書館の整備について 6 学校給食共同調理場を統合して2,000食の調理場を建設することについて 7 経済団体等への補助金の削減は復活させないのか 8 学校施設のエアコン整備をどのように進めるとか 9 学校給食費の来年度の原資はどこに求めるのか
6 奥道光人	1 予育て支援について 2 学校現場について	12 西上徳一	1 市指定文化財について 2 「ハルカの陶」第2弾について 3 空き家について 4 学校連絡デジタル化について
7 青山孝樹	1 人口減少対策について 2 防災・減災について 3 運動部活動の地域移行について 4 公共交通の利便性について 5 助金の削減について	13 松本仁	1 備前市独自の人口減対策について 2 財政状況について 3 企業版ふるさと納税について 4 海の見える図書館について 5 旧アルファビゼンの再利用について 6 市道関連の予算編成について



コロナ禍の影響について

公明党備前市議団 森本 洋子

一般質問の映像をご覧になれます



問 帯状疱疹とは、子どもの頃に感染する「水疱瘡」のウイルスが原因で感染後も体の感覚神経に潜伏。大人になって加齢や疲労、ストレスや基礎疾患によって、体の免疫が低下することで、潜伏していたウイルスが再活性化し発症する病気。80歳までに約3人に1人が帯状疱疹を発症すると言われている。50歳以上の方は帯状疱疹ワクチンの接種で予防ができる。国は定期接種化を検討中のワクチンの一つとして挙げている。コロナ禍で帯状疱疹を発症する高齢者が急増している現状から、「内閣府は、自治体の判断によりワクチン接種にかかる費用負担の軽減に地方創生臨時交付金を活用することは可能との見解がでた」と、聞いている。

市長 一定の年齢層を対象に帯状疱疹ワクチンへの助成は考えられないか。現在、国ではワクチンの有効性、安全性および費用対効果などに関するデータ収集をおこなっている状況で、県外では費用の一部を助成している自治体もある。今後、他市の状況を参考に国の動向も注視しながら研究していく。



有害鳥獣対策について

問 有害鳥獣の駆除については、獵友会、駆除班の皆さまの取組みに感謝申し上げる。備前市鳥獣被害防止計画には、獵友会、駆除班の構成員の高齢化、狩猟者が減少し駆除活動の負担の増加を指摘。新規狩猟者の確保、捕獲技術の向上、資材の整備を課題としている。その中での有害鳥獣駆除奨励金の減額は、厳しいとの声を聞いた。駆除ができない、駆除をしないとの声もある。減額の説明はしっかりとなされたか。市民の方からは農作物の被害が増えることへの懸念の声についての見解は。

市長 令和4年度は、駆除による農作物被害への効果や市の財政状況等を勘案して1頭当たり1万1千円としており、4千円の減額となっているが、サルについては奨励金を増額している。

林業への取組み・繰越明許費について・教育行政について

新志会立川 茂

一般質問の映像をご覧になれます



問 備前市における林業への取組は森林の有する公益的機能は地球温暖化防止のみならず、国土の保全や水源の涵養に資していることは言を待ちません。樹木の伝染病ナラ枯れ被害拡大防止に向け、近隣連携を含め対応はどうか。

市長 予防対策・駆除対策を効果的にを行い、道路沿いや人の出入りが多い場所を最優先とし、岡山県や近隣市町と情報共有し対策を進める。

問 吉永産ヒノキは品質が国内でも上位と聞くが、特產品として研究できないか。

市長 今後、研究してみたい。

問 繰越明許費について

市長 繰越明許費が増加している。事業計画への見通しが甘いのでは。

市長 繰越明許は「会計年度独立の原則」の例外措置として認められており問題はない。さらなる事業の精査が必要とは考えるが、手続上は特に問題はないと認識している。



問 中学校区内的進学率と魅力ある学校づくりについて

教育長 今年度市内の小学校から、校区の中学校に進学しなかった割合は6%でありました（後刻、12%と訂正）。小中連携し9年間を通じた小中一貫教育に取組んでいる。

問 学校現場は荒れているのか、登校しにくい児童生徒の対応策は。

教育長 概ね落ち着いた状況で、ご心配には及びません。登校支援員を配置し、寄り添いながら支援している。学校とのつながりが切れない取組みを進めている。

問 被災箇所の復旧は3月末で工事完了。仮設道路について地元協議に時間を要したものです。

市長 被災箇所の復旧は3月末で工事完了。仮設道路について地元協議に時間を要したものです。

問 中学校区内的進学率と魅力ある学校づくりについて

教育長 今年度市内の小学校から、校区の中学校に進学しなかった割合は6%でありました（後刻、12%と訂正）。小中連携し9年間を通じた小中一貫教育に取組んでいる。

問 学校現場は荒れているのか、登校しにくい児童生徒の対応策は。

教育長 概ね落ち着いた状況で、ご心配には及びません。登校支援員を配置し、寄り添いながら支援している。学校とのつながりが切れない取組みを進めている。



香登認定こども園の整備について

市政会 丸山 昭則

一般質問の映像をご覧になれます



問 園児数に比較して施設が手狭との指摘がありますが、新改築、統合等ができないか。

市長 当該施設につきましては、敷地の関係上、園庭の広さが限られている状況であることから、整備検討を望む声があることは承知しております。大内保育園も含めた地区全体として、今後の園児数の動向なども注視しながら対応を検討します。

児童の通学路について

問 こども園、小学校への通学路が狭くて危険なので安心・安全の面から改善ができないか。

市長 東方面は池灘公民館、西方面は香登公民館までグリーンベルトを実施しております。拡幅工事等につきましては、関係機関と協議し、実施が可能な箇所から進めてまいります。

西鶴山地区の駅について

問 西鶴山へ赤穂線が通っているが、60年以上たつても現在駅は無いとの声があります。市長のお考えは。

市長 新駅建設につきましては数年ででき上がるものではなく10年



香登認定こども園

20年の年月をかけて、少しづつ積み上げ実現するものであると考えております。実現には期間を要するものと思われますので、まずは公園用地として活用してまいりたいと思います。

ワイズコロナでの観光事業

問 備前市には備前焼と旧閑谷学校の日本遺産があります。ワイズコロナ時代の集客や観光事業推進のお考えは。

市長 2つの日本遺産を活かした文化資源の魅力発信と、サイクリングやカヤックなど地域の資源を活かした自然体験型の観光を推進してまいりたいと考えております。

問 市が取得する遊技場跡地を候補地とする決定に至ったいき方は。「教育のまち備前」にふさわしい複合化と、多機能で満足できる図書館を目指した全体構想、サイクリングセンター等を含めた建設の考えは。

市長 交通のアクセスが良いこと、土地取得のめどが立ったこと、「新しい図書館を創ろう会」委員の一人である備前緑陽高校の生徒たちの利用し易さなど、総合的に判断した。全体像は、周辺の施設との役割分担や今までワークショップなどでいただいた意見を参考に基本設計案を提示し、「創ろう会」での議論などを経てお示しする。サイクリングセンターは地元要望を尊重する。

ている。環境整備は、中央図書館と学校図書館のシステム連携と充実、まちじゅうどこでも図書館構想の推進、司書支援、サポート、図書館コンシェルジュの養成を進めます。

図書館のネーミングは、市民が愛着を持ち続ける、魅力ある名前を目指し全国募集すべきである。

教育長 日本一の図書館を目指して、ふさわしい名称をみんなで考え合って決めたい。

問 旧アルファビゼンの減築設計・フロア構成、活用案の検討結果は。

市長 「旧アルファビゼン跡地活用減築基本設計業務委託」において比較検討を行っている。検討結果がまとまりがたまつて、市民等を対象に次第、市民ワークショッピングを8月頃実施し、跡地活用方針決定に向け、作業を進める。

問 新図書館建設のスケジュール、新図書館を取り巻く環境整備、学校図書館との連携充実の方法は。

教育長 新図書館整備基本計画の素案を策定中であり、「創ろう会」の意見を聞き、基本設計と実施設計はプロポーザル方式で業者選定を行う。専門家は、総務省の地域情報化アドバイザーを派遣申請し

ている。環境整備は、中央図書館と学校図書館のシステム連携と充実、まちじゅうどこでも図書館構想の推進、司書支援、サポート、図書館コンシェルジュの養成を進めます。



海の見える新図書館建設候補地 決定とスケジュールについて

経民会 尾川 直行

一般質問の映像をご覧になれます



新図書館候補地と旧アルファビゼン



新志会 石原 和人

一般質問の映像をご覧になれます



市民活動への保険について

問 清掃等のボランティア活動への保険加入の手続きが、代表者の大きな負担となっている。県内では玉野市や総社市などで、事前登録手続き不要の市民活動保険制度を導入している。その対象範囲は幅広く、防犯、清掃、交通安全、防災、社会福祉活動等ほぼ市民活動全般に及ぶ。本市においても導入への検討を求めるがお考えは。

市長 導入に向け、準備していく。

公共交通について

問 2月議会の一般質問答弁で「香登・西鶴山地区への路線バス導入を検討する」とされたが、その後の状況、今後の見通しはどうか。

市長 区域が広範囲になり一便あたりの乗車時間が長いことや生活道路に侵入することから、路線バスからデマンド化を検討する。

市長 参考にしながら、地域の特制度導入の検討を望むがいかがか。

性に合わせた利便性の高い公共交通網を検討していく。

市政運営について

問 市長一期目に勤めておられた職員OBの方から聞いた話だが、市長がなかなか決裁のハンコを押してくれず、部課長は苦慮していたと聞いた。市長返り咲き後、一年余り経つが、そのような非効率で、職員のテンションが下がる状況はないと安心していいよいか。

市長 市長として、民間企業と市役所職員の決裁に対する考え方の違いを感じている。市の場合、5月末で決算を締めるので余剰金がどのくらい出るかを見極めて初めて借金をせずに決裁ができる。当初予算が通ったからと言って4月5月に集中して持つて来られても、市長 遊具施設での事故の発生や既存の設備の老朽化の進行により、指針における基準に合わない遊具の撤去や修繕を行っている。今後、市民の皆さんのが自然と楽しめ、地域の方々が和み合える憩いの場所としての公園の整備を検討します。

学校現場から質問

問 大阪池田小学校殺傷事件から21年たち、学校現場では多くの点で改善がなされました。小中学校支援員の導入がなされ、多くの場面に活躍しています。年齢に限ら

子育て支援について

問 第2期備前市子ども・子育て支援事業計画から、「備前市の子育て世代の状況が共働きでなかなか子供と触れ合う時間が取れない家庭が多いが、備前市という町の子育て支援には満足をしている。今後とも備前市で生活をしていったいという家庭の比率が高い」という結果であると考察できました。

今後充実してほしい支援について、「子供たちが集団で外遊びができる場所を増やしてほしい」とのことですので、市内の都市公園（浜山公園程度）の整備の現況は。

市長 休日の部活動は週1日以上の休養日を決め、複数顧問制で負担が軽減する配慮をしている。また、地域のスポーツ団体への受入意向を調査し、各校の特色を生かした部活動への対策を検討し、移行が可能な活動は早急に計画を立てるよう努めます。



公明党備前市議団 奥道 光人

一般質問の映像をご覧になれます



子育て支援と学校現場について

ず孤立化しがちな教員に対する制度的な支援制度は行われているのか。さらに救急救命についての研修の実施は。

教育振興部長 各学校の学校支援員は、実態や課題に沿って配置している。若手教職員に対するケアは、必要に応じた支援の実施を指導しており、実態に即した取組みがなされている。

同僚教師によるOJTを取り入れ、若手教員の学び合いの場を確保するなど風通しの良い職場づくりをしている。また、各校にスクールカウンセラーを配置し、教師への対応も行っている。救急救命の講習は実技講習を行う予定である。

休日の部活動は週1日以上の休養日を決め、複数顧問制で負担が軽減する配慮をしている。また、地域のスポーツ団体への受入意向を調査し、各校の特色を生かした部活動への対策を検討し、移行が可能な活動は早急に計画を立てるよう努めます。



**新「備前市防災マップ」の有効活用で、
市民の命と財産を守り、
安全・安心に暮らせるまちづくりを!!**

無 所 属 青山 孝樹

一般質問の映像をご覧になれます



問 新防災マップの効果的な活用についてお聞かせください。

市長 各地区・各自主防災組織への出前講座において説明を行う。

災害情報については防災行政無線の活用ができるよう、屋外スピーカーの整備や希望者への屋内戸別受信機の配布を進めていく。

問 逃げ遅れゼロを目指して、避難行動要支援者の把握や支援は。

市長 令和4年6月1日現在で767名です。日頃から民生委員や自治会などの協力のもと声掛けや見守りを行うこと、市の防災・福祉などの関係部署のほか、自主防災組織、福祉専門職など関係者が一体となって、進捗状況と各種スポーツ団体や保護者への対応について。

問 教育長 指導者や生徒の保障、保護者負担の増大や家庭事情による格差拡大の問題が解消されない限り受け入れる地域のスポーツ団体に勧めていくことが躊躇される。主役は生徒であり、多様なスポーツや文化に自発的にかかわる環境づくりを、地域や保護者へ丁寧な説明を通して進めていきたい。

問 市長 危険区域は多数ありますので点検は困難である。県では砂防関係施設の点検・修繕等を順次行い、改良も地元調整が整った箇所から事業化に取り組ん



問 防災・減災について、危険区域の点検と改良の状況は。

市長 危険区域は多数ありますので点検は困難である。県では砂防関係施設の点検・修繕等を順次行い、改良も地元調整が整った箇所から事業化に取り組ん

でいる。

問 利用しやすい市営バス経路の見直しと、高齢者など交通弱者への配慮について。

市長 地域の特性に合わせた市営バスの経路や運行形態となるよう努める。デマンドタクシーを導入している先進自治体の状況を参考に仕組みを検討している。

問 運動部活動の地域移行について、進捗状況と各種スポーツ団体や保護者への対応について。

問 購入に補助制度を。

市長 高齢者の購入に対する補助制度は検討します。

問 歩道の幅員を3メートル以上に。

市長 歩道の幅は、計画路線の歩行者の交通の状況を考慮して定めるものとなっていますので、該当する路線については検討します。

問 お医者バスの正式な運行と路線延長を（香登・西鶴山地区）。

市長 利用者から利便性が向上すると評価を受けながらも関係機関との協議に時間を要したため、4月からいったん休止をしている状況となっています。次回ダイヤ改正に向けて既存路線に組み込む

問 シニアカーを運転する場合に講習を受けるようにしては。

市長 道路交通安全法上、シニアカーの取扱いが歩行者と同じなので市では定期的に交通安全法令講習会、また、備前交通安全協会へお願ひしている高齢者宅の交通安全訪問指導や交通安全啓発活動時に、使用方法や道路交通法上の取扱いについても併せて啓発を行います。

問 購入に補助制度を。

市長 ふるさと納税の研修会を。ましては、国が示す地場產品基準等を遵守しつつ、備前らしく魅力あるものを日々検討し、返礼品をご提供いただく協力事業者とも協議を重ね、新たな返礼品の提供に努めています。

問 ふるさと納税の研修会を。

市長 ふるさと納税の返礼品につきましては、国が示す地場產品基準等を遵守しつつ、備前らしく魅力あるものを日々検討し、返礼品をご提供いただく協力事業者とも協議を重ね、新たな返礼品の提供に努めています。

問 収礼品等について議員からご提案をいたることは、非常にあります。

市長 がたいことであり、必要があれば研修会の開催は可能でありますので、ご依頼いただければと存じます。

問 お医者バスの正式な運行と路線延長を（香登・西鶴山地区）。

市長 また、議員の皆さまにも、市外の親族、ご友人等に寄附に関するお声がけをいたただくな

問 国の動向を注視しつつ、学校や各種団体とも各研修や先進事例を参考しながら、活動の態勢や方向性を決定していく。早急に検討会議を立ち上げ、備前市らしい方法を考えていく。

問 令和5年度より実施の、部活動の土・日地域移行、準備状況は。

教育長 国の動向を注視しつつ、学校や各種団体とも各研修や先進事例を参考しながら、活動の態勢や方向性を決定していく。早急に検討会議を立ち上げ、備前市らしい方法を考えていく。



高齢者にやさしいまちづくり

市 政 会 士 器 豊

一般質問の映像をご覧になれます



て検討する一方、デマンド化を進めの転換期であると考え、地域に応じた移動手段の導入について協議をしております。

問 ふるさと納税の研修会を。

市長 ふるさと納税の返礼品につきましては、国が示す地場產品基準等を遵守しつつ、備前らしく魅力あるものを日々検討し、返礼品をご提供いただく協力事業者とも協議を重ね、新たな返礼品の提供に努めています。

問 収礼品等について議員からご提案をいたことは、非常にあります。

市長 がたいことであり、必要があれば研修会の開催は可能でありますので、ご依頼いただければと存じます。

問 お医者バスの正式な運行と路線延長を（香登・西鶴山地区）。

市長 また、議員の皆さまにも、市外の親族、ご友人等に寄附に関するお声がけをいたただくな

問 収礼品等について議員からご提案をいたことは、非常にあります。

市長 がたいことであり、必要があれば研修会の開催は可能でありますので、ご依頼いただければと存じます。

問 お医者バスの正式な運行と路線延長を（香登・西鶴山地区）。

市長 また、議員の皆さまにも、市外の親族、ご友人等に寄附に関するお声がけをいたただくな

問 国の動向を注視しつつ、学校や各種団体とも各研修や先進事例を参考しながら、活動の態勢や方向性を決定していく。早急に検討会議を立ち上げ、備前市らしい方法を考えていく。

問 令和5年度より実施の、部活動の土・日地域移行、準備状況は。

教育長 国の動向を注視しつつ、学校や各種団体とも各研修や先進事例を参考しながら、活動の態勢や方向性を決定していく。早急に検討会議を立ち上げ、備前市らしい方法を考えしていく。



市営バス



誰もが、安心して暮らせるまちに

経民会 山本 成

一般質問の映像をご覧になれます



物価高騰対策について

問 食糧品やエネルギー関連の高騰にともない国も物価高騰対策を実施しますが、備前市独自の子育て世帯への物価高騰対策を施すべきだと思いますが。

市長 国による「子育て世帯生活支援特別給付金」の速やかな給付遂行のため、特に上乗せ等は実施見ながら、より効果的な方法や時期等があれば、財源等も含め検討してまいります。

公共交通について

問 スピード感を持って市民の円滑な移動の施策を実施していただきたいが。

市長 市民のみなさんが、日常生活及び社会生活を営むにあたり円滑に移動することができる権利があります。市民の皆さまが自由な移動手段を失つてしまふことのないよう生活交通の維持・確保に努めてまいります。

問 伊里・穂浪地区の防潮堤整備事業について



国道250号（伊里海岸沿い）

穗浪地区の防潮堤整備について

市長 ましましては、岡山県に確認したところ、今年度、防波堤などの防護堤を設置する場合、検討に必要となる「防護ライン」を設定するためには必要な資料を作成する予定でありますと聞いております。なお、フルップゲートの整備につきましては、大星地区周辺から伊里漁業周辺までは設置済みであることを確認しております。

問 安全・安心なまちづくりのため通学路のゾーン30や子供飛び出し注意の看板等の啓発活動を行政主導でしていただきたいです。

市長 市といたしましても、関係機関とより一層啓発活動を行うよう努めてまいります。

4 調理場の内2つを壊し、新設を1つと既存の2つを合わせた3施設にする計画が、わずか3ヶ月で4施設を1箇所に統合する案に至った経緯は。

教育長 現在の4施設体制と集約との比較を行っており、2施設が築25年経過しており、4施設の老朽化・器具の故障が頻発している。学校給食衛生管理基準の高さ・統一的なアレンジ対策・令和6年度末に期限を迎える合併特例債の有効性・今後の児童数の推移の予測から鑑みて、1箇所に集約することが有利であると判断した。

問 赤穂線新駅開設よりも、減便、存続のほうが気になります。まずは、乗降客数の増を考えるべきではないか。

市長 近隣の自治体同様、本市でも交通空白地域へのデマンド化を進める転換期であると考えている。路線バスの見直しやタクシー事業者に利用状況などのヒアリングを行う。バス車両の小型化等も併せて計画的に進め、誰もが利用しやすい公共交通の構築を目指します。

定期船の運航時刻に関しては議員が言う範囲のものであれば発着时刻の調整で済むと思われます。

4 給食共同調理場の統合について

新志会 藪内 靖

一般質問の映像をご覧になれます



ご意見・お問い合わせは議会事務局まで

物価高騰対策について

問 食糧品やエネルギー関連の高騰にともない国も物価高騰対策を実施しますが、備前市独自の子育て世帯への物価高騰対策を施すべきだと思いますが。

市長 国による「子育て世帯生活支援特別給付金」の速やかな給付遂行のため、特に上乗せ等は実施見ながら、より効果的な方法や時期等があれば、財源等も含め検討してまいります。

穗浪地区の防潮堤整備について

市長 ましましては、岡山県に確認したところ、今年度、防波堤などの防護堤を設置する場合、検討に必要となる「防護ライン」を設定するためには必要な資料を作成する予定でありますと聞いております。なお、フルップゲートの整備につきましては、大星地区周辺から伊里漁業周辺までは設置済みであることを確認しております。

問 安全・安心なまちづくりのため通学路のゾーン30や子供飛び出し注意の看板等の啓発活動を行政主導でしていただきたいです。

市長 市といたしましても、関係機関とより一層啓発活動を行うよう努めてまいります。

4 調理場の内2つを壊し、新設を1つと既存の2つを合わせた3施設にする計画が、わずか3ヶ月で4施設を1箇所に統合する案に至った経緯は。

教育長 現在の4施設体制と集約との比較を行っており、2施設が築25年経過しており、4施設の老朽化・器具の故障が頻発している。学校給食衛生管理基準の高さ・統一的なアレンジ対策・令和6年度末に期限を迎える合併特例債の有効性・今後の児童数の推移の予測から鑑みて、1箇所に集約することが有利であると判断した。

問 赤穂線新駅開設よりも、減便、存続のほうが気になります。まずは、乗降客数の増を考えるべきではないか。

市長 近隣の自治体同様、本市でも交通空白地域へのデマンド化を進める転換期であると考えている。路線バスの見直しやタクシー事業者に利用状況などのヒアリングを行う。バス車両の小型化等も併せて計画的に進め、誰もが利用しやすい公共交通の構築を目指します。

定期船の運航時刻に関しては議員が言う範囲のものであれば発着时刻の調整で済むと思われます。

4 給食共同調理場の統合について

新志会 藪内 靖

一般質問の映像をご覧になれます





高い公共料金の引き下げを 市民生活優先の政治を

日本共産党備前市議団 中西 裕康

一般質問の映像をご覧になれます



問 国保税1世帯1万円の引き下げを。

市長 低所得者の方やコロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者の減免をおこなっています。また、今年度からは未就学児に係る国民健康保険税の均等割を5割減額する処置を講じています。一律での引き下げは考えていません。

問 介護保険料、利用料の引き下げはできないか。

市長 県内では浅口市に次いで2番目に安い保険料となっている。介護保険料は3年ごとの「介護保険事業計画」に基づいて決められる。保険料は安いほうが良いと思っている。

問 一人暮らし高齢者の生活問題は、介護保険や健康な高齢者施策からも対応が遅れているが、訪問活動を行ってはどうか。

市長 民生委員さんの定期的な訪問活動により寄せられた相談の声を基に安心して生活できる環境に努めている。一人暮らし高齢者の人數把握については今後の福祉施策のために把握をしていきます。

問 若者、障がい者の方を対象とした公営住宅の整備はできないか。

市長 三石地区に若年層や子育て世帯を対象とした公営住宅又は宅地造成分譲について検討しています。障がい者の方については県も交えて検討してまいりたい。

問 学校給食調理場を1箇所に統合する計画だが、災害や安全性の点、職員の配置はどうするのか。

市長 食中毒が発生したときは防災用非常食を活用する。災害等も考慮した場所を検討しています。1箇所での栄養士の定員は2人だが単市での配置も検討します。

問 学校のエアコンの整備をどのように進めるのか。

教育長 普通教室は100%だが、中学校の特別教室で未設置となっている。実施設計に向けて準備中です。

問 メンテナンスができるない空き家の市の対応について

市長 空き家の所有者の多くは責任を持ってメンテナンスを行っていますが、コロナ禍でそれができました。所有者が増えてきました。その結果、庭の樹木が越境して道路に出たり、落ち葉が道路に散乱するような場合の市の対応は。

市長 所有者の方へ状況を説明し適正に管理していただくようお願いしております。緊急性の高いものに関しては、道路支障木として市が対応しております。

問 行政代執行や所有者が特定できない場合の略式代執行について

市長 自治体が、空き家の所有者に對して、何度改善を要求しても対応しない場合、所有者に代わり、解体も含め行政代執行はできないでしようか。また、所有者が特定できない場合、略式代執行は考えられないでしようか。

市長 執行は可能ですが、所有者を特定している特定空き家等に対しては、今後も粘り強く除却をお願いします。また、所有者が不特定な特定空き家等に対しては略式

問 市指定文化財について

市長 文化資源を次世代に引き継ぐためには適切な管理、適時の修理を行う必要があります。保存状況と今後、所有者側も高齢で草刈りや維持管理等が厳しいがいかがでしょうか。

市長 他自治体の動向等も参考にしながら保存に対する今後の対策を考えています。

市長 和意谷の池田家墓所の現状は、年2回草刈りを行っており登山道や墓所はきれいな状態であります。墓石についてもきれいな状態で保存されています。

問 和意谷の池田家墓所の現状は。

市長 和意谷の池田家墓所の現状は、年2回草刈りを行っており登山道や墓所はきれいな状態であります。墓石についてもきれいな状態で保存されています。



空き家・指定文化財への対応について 市政会 西上 徳一

一般質問の映像をご覧になれます



伊里共同調理場（築19年）



備前市の人口減の進行は必至 将来を見据えた施策を

日本共産党備前市議団 松本 仁

一般質問の映像をご覧になれます



世界、日本の将来に明るい展望が見えない。いろいろな人口推計予想を見ても2040年までには30～40%減少すると予想され

おり、備前市の「第3次備前市総合計画」でも同じような予測がなされている。備前市だけで人口減少に歯止めをかけることは困難と認識することが大切では。将来的な人口減を見据えた施策を考えるべきでは。

市長 本市においては、基幹産業である製造業に影響があり、法人市民税を貴重な自主財源とする本市財政にとっても先行き不透明。昨年度改定した第3次備前市総合計画の4本柱を軸に人口減対策に取り組んでいく。

人口減の進行が予測され、地方税、交付金等の減少が予測される。現在も、財政状況は経常収支比率97.6・財政力指数0.45という状況の中、土地購入や図書館建設、備前焼ミュージアム、共同調理場の建設などへの予算は凍結すべきでは。

市長 提案した事業は、いずれも、

将来の人口減少を見据えたコンパクトなまちづくり、あるいは、効率的な社会構造への転換を図るために不可欠な投資である。

選挙公約された年間30億円企業版ふるさと納税は集めることができのか。県内市町村の企業版ふるさと納税の状況は低調。30億円は非常に困難な課題では。企業に訴える備前市総合再生計画は内容が多くの市町村で見られるよう一般的であり、総花的で魅力的でないのは。他の市町村の優れた例に学び研究するべきでは。

市長 令和2年度、県も含め2自治体で総額3億4260万円、うち総社市1280万円、真庭市2億4270万円、岡山市1230万円、倉敷1210万円、備前市1000万円。令和3年度は備前市4210万円である。企業訪問等の際には、必要に応じて備前市総合計画などをもとに、備前市の魅力を伝えていく。

新型コロナウイルス感染症予防のため、一時中止しています。左記により参加申込制で開催いたします。議員と市民の皆様が意見交換を直接できる機会になります。皆様のお申込み・ご参加をお待ちしています。

議会報告会のお知らせ

記
日 時：令和4年8月27日（土）
13時30分～15時（受付13時～）
場 所：備前市役所本庁舎 6階
議会議事堂及び委員会室

申込方法：参加申込書（議会ホームページ）又は下記の事項を記載してメール、FAX等でお申込みください。
①氏名
②住所
③連絡先（電話番号・メールアドレス）
④市政・市議会への質問（当日発言したい事柄）

申込期限：令和4年8月12日（金）まで

申込み・問い合わせ 議会事務局
TEL：64-1803
FAX：64-1074
E-mail：bzgikai@city.bizen.lg.jp

総務産業委員会

土地取得事業特別会計補正予算を修正可決

総務産業委員会は、6月

6日、21日、23日、30日の4日間、付託された8議案のほか、請願1件及び所管事項を審査しました。

審査議案のうち、2件の所管の特別会計補正予算、ほか6件とともに慎重に審査をしました。

条例改正議案1件及び特別会計補正予算1件を否決とし、別の特別会計補正予算1件は修正可決しました。その他の議案は、いずれも原案可決（承認）と決し、本会議に報告しました。

■副市長の定数を定める条例の一 部改正（否決）

以前も提案のあつた副市長の定数を1人から2人以内にする条例改正案につい

て、賛成少数で否決としました。（少數意見の留保有り）

■駐車場事業特別会計補正予算（否決）

香登駅前駐車場の用地を取得するための予算計上でしたが、既設駐車場や近隣駅の利用状況などの質疑を行い、賛成少数で否決としました。

■土地取得事業特別会計補正予算（修正可決）

市内5箇所の用地を先行取得するための公有財産購入費等の予算計上でしたが、購入目的や計画など活発な質疑を行いました。

■請願

「インボイス制度導入の中止を求める意見書提出を求める請願」は、委員から検討の必要性から引き続き調査を求める意見が出され

算を残し、これ以外の3箇所の用地取得に関する予算を減額した修正案を賛成多数で可決しました。

化工事の請負契約について数で可決しました。

■日生総合支所耐震長寿命化工事の請負契約について（可決）

条件付一般競争入札で落札した（有）吉形工務店と2億4585万円で請負契約を締結することを可決しました。

■久々井企業団地の財産処分について（可決）

造成工事を行っていた久々井企業団地約2.7haについて、岡山大鵬薬品㈱に売却する財産処分を全会一致で可決しました。

賛成多数で継続審査となりました。

■久々井企業団地の財産処分について（可決）

井企業団地約2.7haについて、岡山大鵬薬品㈱に売却する財産処分を全会一致で可決しました。



久々井企業団地

厚生文教委員会

介護保険条例の一部改正条例の専決処分を承認

厚生文教委員会は、6月

22日、24日に開催し、付託された2議案のほか、請願2件及び所管事項を審査しました。

を承認しました。

■体育施設設置条例の一部を改正する条例の制定（可決）

審査議案の2件は、条例の一部改正（うち1件は専決処分の承認）について慎重に審査し、いずれも原案可決と決し、本会議に送致されました。

日生温水プール施設のうち付帯施設部分について、事業者との契約解除に伴いその運用方針を見直し、再度一般利用を可能とするよう使用料を設定することになりました。

所管事務調査から

○三石地内の診療所計画について、所管の病院事務局から方針や検討状況の聞き取り調査を行い、関係者と調整協議をしっかりと行っていただくよう要望する意見を伝えました。

○学校給食共同調理場の4施設について、視察に替えて資料による説明を求め、施設の現状と統合整備の検討状況について調査を行いました。

■介護保険条例の一部を改正する条例（専決処分承認）

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等による介護保険料について、令和4年度中に行う減免についても国からの財政支援が実施されることとなつたので、減免に関する規定を改正すること

見直しを求める請願」及び「国に対しすべてのケア労働者の大幅賃上げを求める意見書提出を求める請願」は、委員から検討期間の延長を求める意見が出され、継続審査とすることとなりました。

学校給食調理場		
施設	調理能力 (食数)	建築年
吉永	600	H5.1
西鶴山	700	H8.3
伊里	1,500	H14.3
日生	1,000	H16.2



日生（築17年）



西鶴山（築25年）



吉永（築28年）

（委員長 西上徳一）

予算決算審査委員会

一般会計補正予算(第2、3号)を修正可決

予算決算審査委員会は、

した。

6月6日及び27日、28日の

3日間、一般会計補正予算

(第1号・第2号・第3号)

を審査した結果、第1号は

全会一致で原案可決としま

した。また、第2号及び第

3号については、予算の一

部を減額する修正案を賛成

多数で可決とし、本会議に

報告しました。

一般会計補正予算 第1

号(可決)

国の物価高騰対策として

実施される、住民税非課税

世帯等に対する臨時特別給

付金及び低所得の子育て世

帯に対する子育て世帯生活

支援特別給付金(ひとり親

世帯分)等の給付に係る事

業費等について可決されま

事業

○瀬戸内国際芸術祭
2022関連
(600万円)

工事請負費
(9千万円)

■一般会計補正予算 第2 号・第3号(修正可決)

《新規事業等の審査内容》

○地域振興事業補助金

(1千万円)

行政課題(市有地の有効活用)と地域の抱える課題を一体的に解決する取組みを公募・選考する補助事業を試行的に行うもの。

○番組制作業務委託料

(500万円)

全市的な情報を市民に発信するため、日生有線放送

△エリー利用キャンペー

ン等により瀬戸内国際芸術

祭2022夏会期・秋会期への来

場者を同時開催が予定され

る「備前焼フェア」へ誘客

し、市内への周遊観光を促進する事業。

○原油高騰対策運送事業継続支援補助金

(2千574万円)

地域の物流維持に向けた

経営支援のため、原油価格

高騰により影響を受けてい

る道路貨物運送業者を対象

に事業継続に必要な経費の

一部支援を行うもの。

○委員から提出された修正案の内容

7事業について修正案が提出され審査を行いました。

△JR赤穂線の新駅構想のための企画政策・調査委

託料(280万円)を減額

△吉永地域に屋根付き多目的広場を整備するための

全会一致で可決されました。

(委員長 森本洋子)

△備前焼ミュージアムを整備するための実施設計委託料(5千500万円)を減額△学校給食共同調理場を統合整備するための実施設

計委託料(3千624万5千円)を減額

○行政課題と地域課題の一體的解決に向けたモデル事業に対する地域振興事

業補助金(1千万円)を減額

○学校給食に使用する備前焼食器の購入費(230万円)を減額

業補助金(1千万円)を減額

○図書館建設に係る工事設計監理委託料(1億150万円)所管替えに伴う予算組替)を減額

採決の結果、△印の事業

についての関連予算を削除する修正案を賛成多数で可

決し、残る原案については、

全会一致で可決されました。

議案等審議結果

	案 件 名	議決状況	議決形態
令和4年度補正予算	一般会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
	一般会計補正予算（第2号）	修正可決	賛成多数
	一般会計補正予算（第3号）	”	全会一致
	土地取得事業特別会計補正予算（第1号）	修正可決	賛成多数
	駐車場事業特別会計補正予算（第1号）	否 決	賛成少数
条例制定・改正・廃止	副市長の定数を定める条例の一部改正	原案可決	賛成多数
	体育施設設置条例の一部改正	”	全会一致
	専決処分（税条例等の一部改正）の承認	承 認	”
	専決処分（国民健康保険税条例の一部改正）の承認	”	”
	専決処分（介護保険条例の一部改正）の承認	”	”
その他 の 議 案 ・ 報 告 ほか	教育委員会委員の任命同意	同 意	全会一致
	固定資産評価員の選任同意	”	”
	三国地区財産区管理委員の補欠委員の選任同意	”	”
	監査委員の選任同意	”	賛成多数
	岡山県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び組合規約の変更	原案可決	全会一致
	日生総合支所耐震長寿命化工事の請負契約締結	”	”
	財産の処分（土地）	”	”
	専決処分（損害賠償の額の決定及び和解）3件	報 告	—
	令和3年度継続費繰越計算書の報告	”	—
	令和3年度繰越明許費繰越計算書の報告	”	—
請 願	令和3年度事故繰越し繰越計算書の報告	”	—
	令和3年度継続費繰越計算書の報告	”	—
	令和3年度繰越計算書の報告	”	—
	インボイス制度導入の中止を求める意見書提出を求める請願（請願第1号）	継 続 審 査	—
	給食調理場統合事業の見直しを求める請願（請願第2号）	”	—
	国に対しすべてのケア労働者の大幅賃上げを求める意見書の提出を求める請願（請願第3号）	”	—

次期定例会の予定

■ 8月31日(水)

議案上程／提案説明

■ 9月7日(水)～9日(金)

一般質問

■ 9月12日(月)

議案質疑／委員会付託

■ 9月13日(火)～22日(木)

総務産業委員会（14、16日）

厚生文教委員会（13、15日）

予算決算審査委員会（21日）

予備日（20日、22日）

■ 9月27日(火)

委員長報告／議案採決／閉会

開会時刻は9時30分から

備前市議会のホームページでも
お知らせします

[https://www.city.bizen.okayama.jp/
soshiki/23/](https://www.city.bizen.okayama.jp/soshiki/23/)

詳しくは議会事務局

☎ 64-1803まで



暑中お見舞い申し上げます。

公選法の規定により、議員が選挙区内の方に挨拶状を出すことを禁じられております。
ご理解を賜りますようお願ひいたします。



編集後記



新人議員として、はじめての議会・委員会（6月3日開会から6月30日閉会まで）に臨んで、たくさんのこと学びました。

一人一人考え方とは、違って当然ですが、様々な問題を市民の立場になって考え、私たちの暮らし、地域を良くするために、「備前市のため」にと言う大きな目的に向かっていくことが大切ではないかと思います。

猛暑が続いている。熱中症にお気をつけ、楽しい夏の時期をお過ごしください。

（編集委員 丸山昭則）

